

第13回 JOIC ワークショップ 「イノベーションの社内推進の「確率を上げる」

オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会事務局
(運営支援：株式会社 日本総合研究所)

1. 日 時

平成30年8月24日(金) 14:00~17:30 (13:30受付開始)

2. 場 所

NEDOインキュベーションセンター(NIC)@川崎本部5階
(神奈川県川崎市幸区大宮町1310番ミュージアム川崎セントラルタワー)

3. 目 的

新しい価値をどのように発想するのか、そして生まれた発想をどのように組織の中で実現していくのかは新規事業やイノベーション推進担当者が抱える大きな課題です。イノベーション創出に関する様々なコンテンツや事例紹介が世の中にある中で、企業にとっての新価値創造は「基本を理解し」「マインドセットを高め」「あきらめずにもがき続ける」ことが結局重要だということもわかってきました。すなわち、不確実なイノベーションを社内でも推進し続ける「確率を上げる」ことに、より注力していくことが求められているのです。そこで本ワークショップでは、新しい価値を生む方法論として「フォーサイト・クリエイション(Foresight Creation)」のメソッドを活用し、①顧客・市場を理解し、製品・サービスアイデアをどう生み出すのか、②生み出したアイデアを組織内で意思決定するために重要なことは何か、の2部構成で議論を展開します。「Foresight Creation」は、大阪ガス行動観察研究所が1,000件以上の行動観察プロジェクトの知見をまとめた実践的メソッドです。多くは①のみで終わるところ、②まで一貫して実施することで、会員の皆様の社内イノベーション推進の一助とすることを目的として開催致します。

4. 内 容

【講師】

- 大阪ガス行動観察研究所 所長/オージス総研 行動観察リフレーム本部/
大阪大学共創機構産学共創本部 招へい教員
松波 晴人 氏

1966年生まれ。神戸大学大学院工学研究科修士課程修了後、1992年に大阪ガス入社。米国コーネル大学大学院にて修士号(Master of Science)、和歌山大学にて博士号(工学)を取得。2005年、行動観察ビジネスを開始。2016年から大阪大学でForesight Schoolを主宰。著書に『ビジネスマンのための「行動観察」入門』(講談社)、『「行動観察」の基本』(ダイヤモンド社)、『ザ・ファースト・ペンギンズ 新しい価値を生む方法論』(講談社)、寄稿に「ハーバード・ビジネス・レビュー『行動観察×ビッグデータ』特集」がある。

【プログラム】

- ・JOIC の紹介+ワークショップの趣旨説明

<第1部>

- ・グループワーク①「顧客・市場を理解し、製品・サービスアイデアを生み出すには」
- ・グループ代表者からの発表
- ・講師による①の解説

<第2部>

- ・グループワーク②「生み出したアイデアを組織内で意思決定するために重要なこと」
- ・講師による②の解説
- ・グループ代表者からの発表
- ・質疑応答・総括